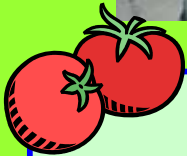


< 農業者の皆様へ >

農業体験農園をはじめてみませんか

～新しい農業経営にチャレンジ～



はじめに

愛知県は、「食と緑の基本計画2015」をつくり、「農のある暮らし」の実践や「生産者と消費者の思いを伝える農林水産業」への取組を推進しています。

その一つとして、全国的に広がり始めた新しい農業経営のかたちである『農業体験農園』を愛知県の都市近郊農業の振興方策として、推進していくことになりました。



1 農業体験農園とは

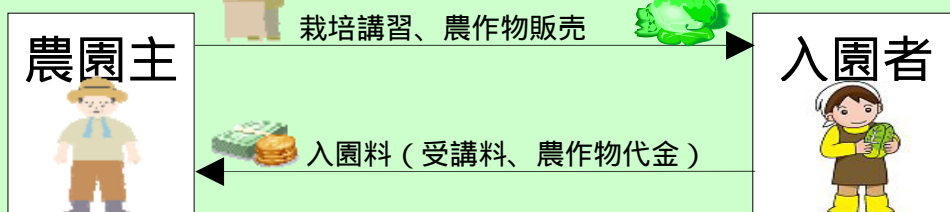
農業体験農園は、平成8年に東京都練馬区で生まれた新しい農業経営の形態で、「練馬方式」とも呼ばれる体験農園です。

農業体験農園は、一般の市民農園のように農地を区画貸しするものではありません。耕作の主体は農園主（開設者である農業者）であり、その農地に入園する利用者は、農園主の指導にしたがって農作業を行う（体験する）ものです。

農園主は、農具や肥料等を事前に準備するとともに、栽培講習会や収穫祭などのイベントを開催し、都市の住民に身近な農業体験の場を提供します。



経営的には、農業の「カルチャースクール」としての受講料と、体験農園で収穫される農作物の入園者への販売代金を合わせた入園料を前払いで受け取ることで、安定した収益を得られるビジネスモデルとなっています。

収益を得るしくみ





2 農業体験農園のメリット

| | メ リ ッ ト |
|-------|---|
| 農 園 主 | <ul style="list-style-type: none"> 安定した農業収入が得られる。 農作業の平準化・省力化が期待できる。 直売向け農産物の生産と組み合わせるなど多角経営できる。 相続税納税猶予制度が受けられる。(税務署の判断が必要) 入園者の評価が直接伝わるため、やりがいがある。 地域住民と交流ができ、農業への理解を深められる。  |
| 入 園 者 | <ul style="list-style-type: none"> はじめての人でも高品質の農作物ができる。 農家や他の入園者との交流ができる。 店頭では手に入らない農作物本来の味・旬の味が楽しめる。 農機具を揃えなくてもよく、手ぶらで入園できる。  |

3 農業体験農園の内容

主な仕事の内容

- (1) 農作業の指導
入園者が行う農作業は、全て農園主の指導により行います。
- (2) 作付品目の決定
作付品目などの作付計画は、農園主が決め、入園者はそれに従います。
- (3) 種苗、農具等の準備、施設の整備
入園者が手ぶらで来られるように、農作業に必要な種苗や肥料、農具は、全て農園主が準備します。
また、入園者が快適に過ごせるように水源、トイレ、休憩所など施設を整備します(整備費はトイレ10万円~、休憩所20万円~、農具15万円~)。
- (4) 農作物の販売
入園者へ定額の年間契約により販売します(入園料に含む)。区画で採れる農作物は、全て入園者が持ち帰ることができるようにします。

10 a あたり経営試算 (* 10 a = 30 m²区画で25区画程度)

受講料としての収入が大半で、25区画の規模では以下の試算程度の利益が見込めます。

* 講習等の手間は、面積の多い少ないにあまり関係しませんので、100区画程度(通路や施設を含めて40~50a)の経営を目標にします。

収入 107万5千円 (30m²・25区画・年43千円 / 一区画)
 支出 30万円 (苗、肥料、農具など)
 利益 77万5千円

金額はNPO法人全国農業体験農園協会の事例(全国一律設定)

農業体験農園開設 1年の流れ（例）

前年の10月～2月

農園の整備をします。農業体験農園の開設は、農地の形状や地域の状況により様々な形となりますので、どのように開設するか、情報を集めて検討します。特に駐車場の確保は難しいため、入園者が利用しやすい場所を選定します。



前年の12月～2月

入園者を募集します。ミニコミ誌や市の広報に載せてもらうと効果的です。



1～2月

1年間の作付計画の作成、土作り作業、区画割り、種苗や農具の準備を行います。

2～3月

入園者の決定。入園説明会を開き、入園者との契約・入園料の徴収を行います。

3月～4月

講習会を開始します。ジャガイモから始める場合は3月、夏野菜から始める場合は4月から始めます。

4月～5月

苗の定植や誘引作業などの講習会を実施します。農作業が多く、手をかけると収量の増加につながる重要な時期です。このことから講習会の回数は、多くした方が良く、回数が多い方が入園者の満足度も高くなります。

5月～7月

農作業が落ち着いたところで、入園者の交流会を行います。交流会を行うことで入園者同士の交流が生まれ、入園者の満足度が高まります。交流会費用は、農園主が負担したり、入園者の持ち寄り方式にしたりします。



翌年1月

翌年度の作付計画や講習会の予定プログラムを作ります。

12月

入園者に翌年度の契約意向を確認し、残った空き区画の募集を行います。

10月下旬～11月

秋の収穫祭を行います。定期的にイベントを行うことで、入園者との交流が深まります。

9月～10月上旬

秋冬野菜の播種、苗の定植などの講習会を行います。

7月下旬～8月

秋冬野菜の播種や土づくりなどの講習会を行います。



開設支援・運営受託組織について

NPO法人 全国農業体験農園協会：全国で開設支援

合同会社 農力向上研究所：愛知県で受託・支援、有機栽培

上記などの開設を支援したり、運営を委託できる組織があります。

時間の無い方も委託を利用することで始めることができます。



4 農業体験農園開設事例

全国では、東京都や福岡県など多くの都府県の107か所（NPO法人全国農業体験農園協会調べ）で、農業体験農園が開設されています。開設場所は、都市地域だけでなく、都市近郊地域、農村地域の農用地でも開設されており、それぞれ地域の特徴（田園風景など）を活かした農園運営が行われています。



5 問い合わせ先

尾張農林水産事務所 農業改良普及課

名古屋市中区三の丸二丁目 6 - 1 電話 0 5 2 - 9 6 1 - 7 2 1 1

< 稲沢駐在室 >

稲沢市小沢二丁目 1 3 - 3 電話 0 5 8 7 - 2 1 - 2 5 1 1

海部農林水産事務所 農業改良普及課

弥富市前ヶ平二丁目 4 9 電話 0 5 6 7 - 6 5 - 4 3 1 2

知多農林水産事務所 農業改良普及課

半田市出口町 1 - 3 6 電話 0 5 6 9 - 2 1 - 8 1 1 1

西三河農林水産事務所 農業改良普及課

安城市池浦町境目 1 電話 0 5 6 6 - 7 6 - 2 4 0 0

< 岡崎駐在室 >

岡崎市美合町字並松 1 - 2 電話 0 5 6 4 - 5 3 - 1 5 5 2

< 西尾駐在室 >

西尾市寄住町下田 1 3 電話 0 5 6 3 - 5 7 - 4 1 5 4

豊田加茂農林水産事務所 農業改良普及課

豊田市元城町 4 - 4 5 電話 0 5 6 5 - 3 2 - 7 5 0 9

新城設楽農林水産事務所 農業改良普及課

北設楽郡設楽町田口字小貝津 6 - 2 電話 0 5 3 6 - 6 2 - 0 5 4 6

< 新城駐在室 >

新城市字石名号 2 0 - 1 電話 0 5 3 6 - 2 3 - 2 1 1 1

東三河農林水産事務所 農業改良普及課

豊橋市飯村町高山 1 1 - 4 0 電話 0 5 3 2 - 6 3 - 3 5 2 9

東三河農林水産事務所 田原農業改良普及課

田原市加治町南恩中 7 - 5 電話 0 5 3 1 - 2 2 - 0 3 8 1

農業体験農園開設啓発資料
農業体験農園をはじめてみませんか
～新しい農業経営にチャレンジ～

平成23年9月発行
愛知県農業総合試験場企画普及部経営情報グループ

〒480-1193 愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯 1-1
TEL: 0561-62-0085 FAX: 0561-63-0815